

第635回:誰がためにカネはある

4月6日の中国各紙に、こんな記事が載っています。むかし習った漢文の知識で読めるでしょう。

4月6日、全球知名商業雑誌《福布斯》正式公布第35期全球億万富豪榜。在今年公布的榜单中，共有2755名億万富豪登上榜单，富豪財富總額高達13.1萬億美元左右，同比增加8萬億美元。這2755名億万富豪中，來自中國內地的新富豪達626位。

【4月6日、世界的に知られている商業雑誌「フォーブス誌」は、第35回世界億万長者番付を発表した。リストの中には2755名の億万長者(billionaires)が掲載されており、その財産総額は13.1兆米ドル前後、前期比8兆ドル増となった。2755名の中には中国本土の富豪626名が含まれている】。

フォーブス誌本体の情報も加えると、中国の億万長者総数は698人(香港の71人、マカオの1人を含む)で米国の724人に次ぐ第2位。世界の上位2名は共に米国人で、世界最大の総合ネット通販会社アマゾン率いるジェフ・ベゾス(1770億ドル)と、電気自動車テスラの創設者イーロン・マスク(1510億ドル)。

中国は平等を愛する社会主義国のはずだが、billionaires、つまり邦貨換算で1000億円を超える長者が700人も誕生するとは。天国のカール・マルクスが知ったら、狂喜乱舞するか、それとも悲嘆慟哭するか？富豪ベスト10は次のとおり、社名は略称です。

★**第一位:鍾睒睒**(67)。純資産689億ドル。世界13位。浙江省の千島湖を水源とするミネラルウォーター「農夫山泉」の創業者。農夫山泉(Nongfu Spring 09633/HK)は、昨年9月に香港証券取引所に上場、年末にかけて、株価上昇で資産が一気に増えた。鍾氏は同社創業者であると共に、COVID-19検査キットなどを製造する医薬品会社「北京万泰生物薬業」も経営。

農夫山泉は中国の飲料業界を代表する大手で、ミネラルウォーター、茶飲料、各種ジュースなどを製造販売。ミネラルウォーターでは圧倒的強さを誇り国内シェアも20%超。むかし筆者は上海で依云(エビアン)や巴黎水(ペリエ)を飲んでいたので、農夫山泉の印象は薄いですが、名が示すとおり安価な大衆向け飲料水だった。庶民向け飲料水の経営者が中国一の富豪になるとは、いかにも中国的ではなからうか。

投資に当たっての注意点は風評リスク。同社は嘗て国内市場競争が激化する中、同社製品に対し「水道水の国家基準を満たしていない云々」の噂がライバル筋などから流され、訴訟等で苦勞した経験がある。

★**第二位:馬化騰**(Pony MA 49)。純資産658億ドル。世界15位。中国のシリコンバレー深圳市(広東省)に本社を置き、世界最大級のSNSを運営するインターネット企業テンセント(00700/HK)。馬氏はアジア首位の時価総額を誇るテンセント社の創業者CEOとして誰もが知るカリスマ経営者。

因みに時価総額世界ランキングで同社を凌駕する企業は、大きい順に①アップル、②マイクロソフト、③アマゾン、④アルファベット(グーグル)、⑤フェイスブック、そして⑥テンセント。ついでに云えばテンセントに次ぐのが、⑦テスラ、⑧アリババだ。(4月8日時点)

★**第三位:黄峥**(41)。純資産553億ドル。世界21位。ECサイト運営会社・拼多多(ピンドウオドウオPDD/NASDAQ)の創業者。習近平主席が浙江省を登龍門の地にしてトップに昇り詰めたことと関係あるのか否かは不詳だが、富豪1位の鍾睒睒は浙江省紹興市、この黄氏は浙江省杭州市の出身・・そして第4位

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

の馬雲氏、第10位の丁磊氏も浙江出身。

同社創立は15年9月と、極めて若い企業だが、テンセントの出資を受けてから急成長。淘宝(Taobao)と京東(JD.com)に次ぐ中国第3位にまで成長してきたと思っていたら、既に時価総額でもアクティブユーザーでも京東を凌駕し、第2位の地位を固めつつある。

★**第四位:馬雲**(Jack MA56)。純資産484億ドル。世界26位。Alibaba(アリババ、阿里巴巴09988/HK)創業者。最近習近平さんの覚えが悪いとの噂もある馬さん。彼を語ればきりがないので、今日はこの辺で。

★**第五位:王衛**(50)。純資産390億ドル。世界35位。順豊控股(SFエクスプレス002352/深圳)の創業者。香港の運び屋から出発し、今や売上高が1000億元、従業員数が30万人超の大手宅配企業。荷物扱い量で同社を凌駕するのは中国邮政だけと云うから凄まじい勢いだ。

★**第六位:何享健**(79)。純資産377億ドル。世界37位。エアコン、冷蔵庫、電子レンジなど中国を代表する生活家電メーカー美的集団(Midea Group、マイディアグループ000333/深圳)の創業者。

日本の東芝、三洋電機、米キヤリアなどの外資と合弁を組み製品の多様化を推進中。ハイアールに次ぐ白物家電業界第2位。

★**第七位:張一鳴**(38)。純資産356億ドル。世界39位。動画共有アプリ「TikTok(ティックトック)の親会社である字節跳動(バイトダンス)の創業者。香港か上海市場への株式上場を検討中。38歳とまだ若い。

★**第八位:李嘉誠**(リカシン92)純資産337億ドル。世界43位。香港最大の企業集団・長江和記実業(CKハチソン00001/HK)のカリスマ創業者。「長江」の伝統と実力は香港の証券コード「00001」が証明している。

★**第九位:秦英林**(57)。純資産335億ドル。世界44位。牧原食品(ムーユエン・フーズ002714/深圳)の創業者で現董事長。河南省南陽市に本拠を置く大手養豚会社、92年創業。証券コードが002から始まるとおり14年に深圳A株(中小企業板)からスタートした同社だが、近年急成長を遂げている。

★**第十位:丁磊**(49)純資産330億ドル。世界45位。中国の四大ポータルサイト網易(ネットイース09999/HK)の創業者・丁磊氏もなぜか浙江省寧波市出身。同社は広州で設立され、ポータルサイト、オンラインゲーム、ブログ、電子メール、SNS、音楽プラットフォーム、翻訳サービスなど複数事業を展開中。(了)

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。

2021年(令和3年)4月9日

筆者プロフィール

杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、三菱信託銀行(現三菱UFJ信託銀行)入社、上海華東師範大学へ留学

同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職

著書 日本の常識は中国の非常識(時事通信社)、中国ビジネス笑劇場(光文社)等

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3

ご投資にあたっての注意事項

外国証券等について

・外国証券等は、日本国内の取引所に上場されている銘柄や日本国内で募集または売出しがあった銘柄等の場合を除き、日本国の金融商品取引法に基づく企業内容等の開示が行われておりません。

手数料等およびリスクについて

①国内株式等の手数料等およびリスクについて

・国内株式等の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2650% (税込み) の手数料をいただきます。約定代金の 1.2650% (税込み) に相当する額が 3,300 円 (税込み) に満たない場合は 3,300 円 (税込み)、売却約定代金が 3,300 円未満の場合は別途、当社が定めた方法により算出した金額をお支払いいただきます。国内株式等を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。国内株式等は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。

②外国株式等の手数料等およびリスクについて

・委託取引については、売買金額 (現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額) に対して最大 1.1000% (税込み) の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

・国内店頭取引については、お客さまに提示する売り・買い店頭取引価格は、直近の外国金融商品市場等における取引価格等を基準に合理的かつ適正な方法で基準価格を算出し、基準価格と売り・買い店頭取引価格との差がそれぞれ原則として 2.50% となるように設定したものです。

・外国株式等は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

③債券の手数料等およびリスクについて

・非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスクおよび為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

④投資信託の手数料等およびリスクについて

・投資信託のお取引にあたっては、申込 (一部の投資信託は換金) 手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

・投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

⑤株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

・株価指数先物取引には、約定代金に対し最大 0.0880% (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。

・株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大 4.400% (税込み) の手数料をいただきます。約定代金の 4.400% (税込み) に相当する額が 2,750 円 (税込み) に満たない場合は 2,750 円 (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。

・株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をご覧ください。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。